

世界最高級の探検客船『ワールド・エクスプローラー』で航く

大自然と野生動物に感動

# 南極 クルーズ 15日間

地球最期の秘境・南極を訪れませんか。

壮大な大自然、躍動する動物たち、そこには、太古の大自然が息づいています。

静寂の中、海に浮かぶ青く輝く冰山。耳を澄ませば、太古の音が聞こえてきそうです。さあお出かけください。まだ見ぬ南極へ。

南極滞在中は、南極大陸に上陸しての見学やゾディアック・ボートを利用して海からの見学など、

迫力の観光がお楽しみいただけます。特に3月は、クジラなどが多くみられます。

南極大陸  
に上陸

日本出発から帰着まで  
添乗員が同行してご案内

躍動する  
野生動物

迫力の  
大自然

ボートで  
大接近

人生に夢と感動を。クルーズライフ

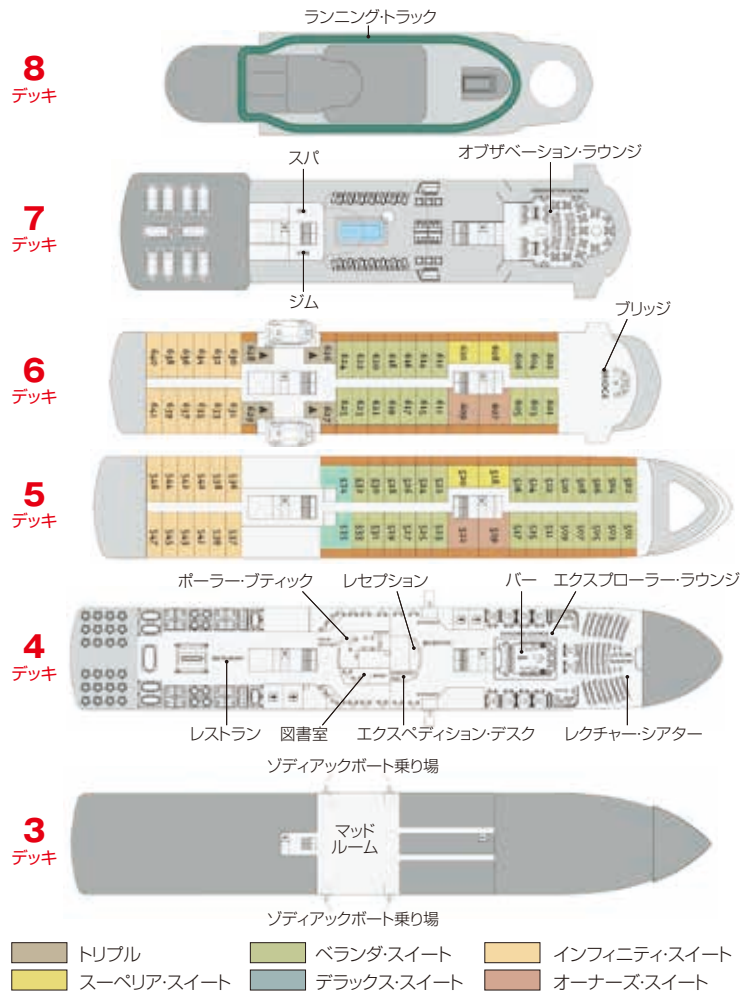


## ワールド・エクスプローラー

- シップデータ**
- 就航年：2019年6月 ●総トン数：9,000トン ●航海速度(開水域)：16ノット
  - アイスクラス：1B(耐氷船) ●乗組員&エクスベディションスタッフ：130名
  - 乗客定員：172名 ●全長：126m ●全幅：19m ●喫水：4.7m
  - 格納型フィンスタビライザー：1対 ●船籍：ポルトガル

機動力と耐氷能力に優れ、同時に華麗な側面を併せ持つ世界最高級の探検客船です。

全客室の72%がバルコニー付で、南極に就航しているどの客船よりも広い25㎡以上の客室。また、ゴム長靴や防寒具を収納できるロッカーが備わったマッドルームも完備し、快適な南極旅行をお楽しみいただけます。世界最高級レベルの探検客船で太古の大自然と野生生物の楽園・南極を満喫いただけます。



### 海外旅行保険ご加入のご案内

南極探検クルーズは、人間の住んでいない遠隔地を訪れます。病気や怪我で、緊急に治療が必要になった場合、南極から高度な医療設備の整った病院へ搬送するために飛行機のチャーター代などで莫大な費用が発生します。この旅行にご参加いただくお客様は、**海外旅行保険(治療・救援費用、傷害死亡を含む5千万円以上のセットタイプ)**への加入が参加条件となります。尚、クレジットカード付帯の海外旅行保険では、ご旅行をお引き受けできません。予めご理解ご了承ください。

### クルーズ旅行取消費用担保特約のご案内(クルーズキャンセル保険)

クルーズ旅行を取り消した場合、高額なキャンセル料が発生します。そのキャンセル料を保険でカバーする事が出来ます。この保険は、死亡や入院、火災・風災・水災で100万円以上の損害が発生した場合、裁判所への出頭を命ぜられた場合に保険で補償するものです。詳細はお問い合わせください。

**ご旅行条件(抜粋)** お申し込みの際には必ず**旅行条件書(全文)**をお受け取りいただき、事前にご確認の上、お申し込みください。

- 募集型企画旅行契約**  
この旅行は、株式会社クルーズライフ(以下「当社」といいます。)が企画・実施する旅行であり、この旅行に参加されるお客様は、当社と募集型企画旅行契約(以下「旅行契約」といいます。)を締結することになります。また、旅行条件は、下記によるほか、別途お渡りする旅行条件書(全文)、出発前にお渡しする確定書面(最終旅行日程表)及び当社旅行予約款(募集型企画旅行契約の部)によります。
- 旅行のお申し込みと契約の成立時期**  
当社所定の旅行申込書に所定の事項を記入のうえ、下記に記載した申込金を添えてお申し込みください。申込金は旅行代金、取消料または違約金のそれぞれ一部または全部として取り扱います。電話、郵便、ファクシミリ及び電子メールその他の通信手段による旅行契約の予約申し込みを受け付けることがあります。この場合、予約の時点では契約は成立しておらず、当社が予約の承諾の旨を通知した日の翌日から起算して3日以内に申込書の提出と申込金の支払いをして頂きます。この期間内に申込書の提出と申込金の支払いがなされない場合、当社はお申し込みがなかったものとして取り扱います。旅行契約は当社が予約の承諾し申込書と申込金を受領した時に成立します。
- 旅行代金の支払い**  
旅行代金(又は申込金を差し引いた残金)は、旅行開始日の前日より起算して遡って90日目に当たる日より前にお支払い頂きます。
- 旅行代金に含まれるもの**  
旅行日程に明示した航空(エコノミークラス)、船舶の運送機関の運賃・料金・宿泊料金(税・サービス料金を含む)、送迎バス等の料金、観光料金(バス料金・ガイド料金・入場料を含む)、食事料金(税・サービス料金を含む)、航空会社規定の手荷物運搬料金、添乗員同行費用、団体行動中のチップ、防寒着(パルカ)、ゴム長靴レンタル。  
※お客様の都合により、旅行代金に含まれるものを一部利用されなくても払い戻しは致しません。

- 旅行代金に含まれないもの(左記の他は旅行代金に含まれません)**  
一部を例示します。航空会社の規定を超えた超過手荷物料金、クリーニング代・電話料等個人的性質の諸費用、傷害・疾病に関する医療費、渡航手續関係諸費用(旅券印紙代、査証料、予防接種料金等)、日本国内における自宅から発着空港等集合・解散地までの交通費や宿泊費等、希望者のみ参加するオプションツアーの料金、日本の空港の空港施設使用料等、海外の空港・港の空港税・出入国税・港湾施設使用料、運送機関が課す付加運賃・料金(燃油サーチャージなど)。
- お客様による旅行契約の解除**  
旅行契約成立後、お客様は下記に記載した取消料をお支払い頂くことにより、いつでも旅行契約を解除することができます。但し、契約解除のお申し出は、お申し込みの旅行取扱店の営業時間内にお受けします。

申込金	50万円	
<b>フライ&amp;クルーズ旅行約款適用コース</b>		
	取消日	取消料
旅行開始日の前日より起算してさかのぼって	予約時から121日前まで	無料
	120日前～91日前まで	旅行代金の25%
	90日前～当日まで	旅行代金の50%
	旅行開始後・無連絡不参加	旅行代金の100%

※本コースは「フライ&クルーズ旅行」に適用される取消料条件となりますので、ご注意ください。  
※取消料の基準となる旅行代金とは、旅行代金に追加代金を含めた合計金額となります。  
※お客様の取消により1人1部屋となった場合、1人部屋追加代金が必要となります。

- 旅程保証**  
当社は別途定める契約内容のうち、重要な変更が生じた場合、旅行代金に一定の率を乗じた変更保証金をお支払いいたします。詳しくは別途交付する旅行条件書(全文)でご確認ください。
- 旅行条件・旅行代金の基準**  
この旅行条件は2024年6月13日を基準としています。また、旅行代金は2023年6月13日現在の有効なものとして公示されている運賃規則を基準として算出しています。
- その他**  
当社はいかなる場合も旅行の再実施はいたしません。
- 個人情報の取り扱いについて**  
(1)株式会社クルーズライフ(以下「当社」)およびご旅行をお申込みいただいた受託旅行業者(以下「販売店」)は、旅行申込みの際にご提出頂いた個人情報はお客様との連絡や運送・宿泊機関等の手配のために利用させて頂くほか必要な範囲内で当該機関等へ提供します。  
(2)当社、販売店および当社が提携する企業が取り扱う商品、サービスに関する情報をお客様へ提供させて頂く場合があります。  
(3)当社は手配に必要な場合、お客様の医療情報等をお伺いし、運送機関等に提供いたします。お申込みいただく際には、これらの個人データの提供についてお客様に同意いただくものとします。

※パンフレットの画像はすべてイメージです。

### ●旅行企画・実施



南極旅行・北極旅行専門店

株式会社クルーズライフ

観光庁長官登録旅行業第2054号  
一般社団法人日本旅行業協会 正会員  
〒104-0032  
東京都中央区八丁堀4-10-8  
第3SSビル303

クルーズライフ

### ●(受託販売) お申し込み・お問い合わせ

総合旅行業務取扱管理者とは、お客様の旅行を取り扱う営業所での取り引きの責任者です。このご旅行の契約に関し、担当者からの説明にご不明な点がございましたら、ご遠慮なく総合旅行業務取扱管理者にご質問ください。

大自然と野生動物に感動

# 南極探検

## クルーズ 15日間



●旅行開始日&終了日・期間

旅行開始日～終了日	期間
2025年 3月 9日(日)～3月23日	15日間

- 添乗員：成田空港から成田空港まで全行程同行します
- 食事条件：朝食11回、昼食8回、夕食9回(但し、機内食は除く)
- 航空会社：エミレーツ航空、アルゼンチン航空 (いずれもエコノミークラス利用)
- 宿泊ホテル：ブエノスアイレス/275コンチネンタル・ホテル、NH シティ・ブエノスアイレス、NHラティーノ・ホテル  
ウシュアイア/アルパトロス、ラス・レンガス、カナル ビーグル、ラスハヤス、ロス・アセボス
- 最少催行人員：10名様



※地図はイメージです。

■スケジュール

日次	月日(曜)	日程	食事			宿泊
			朝	昼	夕	
1	3/9(日)	夜 成田空港発、空路ドバイへ				機中
2	3/10(月)	早朝 着後、乗り換えて空路、リオデジャネイロ経由ブエノスアイレスへ				ブエノスアイレス
		午前				
		夜 着後、入国・通関手続 夜 終了後、専用車でホテルへ 夜 着後、チェックイン&宿泊				
3	3/11(火)	午前 専用車でアエロパルケ空港へ				ウシュアイア
		午前 着後、搭乗手続				
		午後 空路、ウシュアイアへ	H			
		午後 着後、専用車でウシュアイア空港到着 午後 クォーク社の混載送迎バスでホテルに移動 午後 ホテル到着後、チェックイン				
4	3/12(水)	午前 南米最南端の休日をお楽しみください。 午後 乗船 & 南極に向けて出港	H	O		船中
5	3/13(木)	終日 ドレーク海峡横断クルーズ	O	O		船中
6	3/14(金)	終日 ドレーク海峡横断クルーズ	O	O		船中
7	3/15(土)	終日 サウスシェトランド諸島と南極半島観光	O	O		船中
8	3/16(日)	終日 サウスシェトランド諸島と南極半島観光	O	O		船中
9	3/17(月)	終日 サウスシェトランド諸島と南極半島観光	O	O		船中
10	3/18(火)	終日 サウスシェトランド諸島と南極半島観光	O	O		船中
11	3/19(水)	終日 ドレーク横断クルーズ	O	O		船中
12	3/20(木)	終日 ドレーク海峡横断クルーズ	O	O		船中
13	3/21(金)	午前 <b>ウシュアイア入港/朝食後、下船</b>				機中
		午前 クォーク社の混載バスでウシュアイア空港へ				
		午後 空路着後、搭乗手続				
		午後 空路、ブエノスアイレスへ 夕刻 着後、搭乗手続 夜 空路、リオデジャネイロ経由ドバイへ	O			
14	3/22(土)	ドバイに向けて飛行				機中
15	3/23(日)	深夜 ドバイ到着				機中
		午前 ドバイ発、空路帰国の途へ 夜 成田空港到着後、解散。 ～おつかれさまでした～				

(備考)：食事欄の「H」は ホテル、「O」は 船内食を表します。

■クルーズ代金(大人/お一人様)

※( )内は一人部屋追加代金

利用客船	ワールド・エクスプローラー	
旅行開始日	3月 9日(日)	
旅行終了日	3月23日(土)	
期間	15日間	
客室タイプ	ベランダ・スイート	2,898,000円 (1,678,000円)
	インフィニティ・スイート	2,898,000円 (1,678,000円)
	スーベリア・スイート	3,418,000円
	デラックス・スイート	3,628,000円
航空機のビジネスクラス	838,000円	

- 団体航空運賃(エコノミークラス)旅行代金に含まれています。
- 航空機のビジネスクラス利用は、成田空港/ブエノスアイレス間のみです。ブエノスアイレス/ウシュアイア間は、エコノミークラス利用となります。
- 以下の代金は、旅行代金に含まれておりません。別途申し受けます。
  - 燃油サーチャージ(目安)：79,100円(2024年6月28日現在)
  - 税金等：21,380円
  - 船内チップ(1日あたり20～25ドル) ※船内にて清算
- 旅行代金の残金は、旅行出発の4ヶ月前までにお支払い願います。
- 国内線発着追加代金  
名古屋/セントレア空港 及び 大阪/伊丹空港発着：15,000円  
北海道・東北・四国・北陸・九州発着：25,000円  
※国内線利用の場合、旅客施設使用料(PFC)が往復必要となります。  
※各地からの国内線乗継便は、国際線に線発着時間の24時間以内の便となります。  
※各地からの国内線が羽田空港発着になった場合、羽田空港/成田空港間のリムジンバス代はお客様負担となります。
- 国際線の到着時間により、国内各地への乗継が出来ない場合があります。後泊が必要になった場合、その宿泊代金は、お客様負担となります。



## 詳細日程

**1日目/3月9日(日)**

**成田発 → ドバイへ**

深夜、成田空港発、空路ドバイへ。

**2日目/3月10日(月)**

**→ ドバイ着 / 発 → ブエノスアイレス着 / 泊**

ドバイ着後、(乗り換えて)空路、リオデジャネイロ経由ブエノスアイレスへ。

夜、ブエノスアイレス到着後、入国・通関手続。終了後、専用車にてホテルへ。ホテル到着後、チェックイン&宿泊。

**3日目/3月11日(火)**

**ブエノスアイレス発 → ウシュアエア着 / 泊**

午前、ホテルで朝食後、専用車にてブエノスアイレスのアエロパルケ空港に移動。

アエロパルケ空港到着後、搭乗手続。午前、空路、南米最南端のウシュアエアへ。午後、ウシュアエア到着後、空港からホテルまでは、クオーク社の送迎バスでホテルに向かいます。

午後、ホテル到着後は、南米最南端の町の散策などでお楽しみください。

**4日目/3月12日(水)**

**ウシュアエア出港**

午前、ホテルで朝食後、南米最南端の休日をお楽しみください。

午後、乗船手続。夕刻、ビーグル水道を航行して南極に向かいます。

**5~6日目/3月13日(木)~14日(金)**

**ドレーク海峡横断クルーズ**

天候の予測が難しいことで有名なドレーク海峡を横断します。ここでは刻々と天候や海象の状況が変化しますので備えが必要です。

南極条約、南極訪問者のガイドライン、ゾディアック・ボートの利用方法や南極の野生生物、探検の歴史、南極の自然などのレクチャーが始ります。

**7~10日目/3月15日(土)~18日(火)**

**サウスシェトランド諸島と南極半島観光**

南極収束線を越えると、暖流と寒流がぶつかる肥沃な海域が広がり、地理的にも生物学的にも南極地域に入ったこととなります。やがて南極大陸が見えてくると、ついに地球最後の秘境へやってきた実感が湧いてくることでしょう。

この行程では1日平均2回、上陸観光やゾディアック・クルージングを予定しています。入り組んだ氷河の湾部や氷山のひしめく水路などの探検、営巣地のおびただしい数のペンギンやアザラシ、クジラなどとの出会いをお楽しみください。

南極半島には標高の高い山々が多く、最高地点は海拔2,800mほどあります。

オーンハーバーに停泊する際は雪道を辿り、360度、白銀のパノラマが広がるポイントへとご案内いたします。また、この山の尾根はヒゲペンギンの巨大な営巣地となっています。もちろん、海岸線がかわいいペンギンの雛を見ながらマイペースで見学をして頂く事もできます。

さらに「ポラー・ブランジ」と呼ばれる「南極海飛び込み大会」も予定されています。笑いあふれる楽しい参加型イベントをお楽しみください。

ネコ・ハーバーでは、ペンギンたちが氷河の裂け目で砂利を巻き上げながら、大騒ぎで小競り合いをしているさまをご覧いただけるかもしれません。

壮大な氷河が印象的で風光明媚なパラダイス湾や陥没した火山性カルデラの巨大湾部へと通じるデセプション島などを訪れる予定です。また、ポートロックロイのかつてのイギリスの観測基地は、今では博物館兼郵便局に生まれ変わっており、お土産の購入や絵葉書を発送することもできます。

バックアイス(流氷)や氷山に阻まれなければ、高くそびえる岩肌と氷河に挟まれた絶景のノイマイヤー海峡やルメール海峡の航行も予定しています。

航路によっては、ルメール海峡をさらに南へ航海してピーターマン島や、或いは南極半島の北側を回ってアイスバークアレー(氷山小路)への探検航海をする場合もあります。ここは巨大な卓上氷山が北へ向かって漂流し、南極海峡へと流れ込む場所です。

天候と氷の状態が許せばボーレット島に上陸し、広大なアデリーペンギンの営巣地を見学する場合があります。乗船中はエクスペディション・チームによる野生生物などの生態や南極の自然、探検の歴史などのレクチャーやプレゼンテーションも予定しています。さらに各ポイントにおいてカヤックやキャンプなどのアドベンチャー・オプションもご用意しております。

**11~12日目/3月19日(水)~20日(木)**

**ドレーク海峡横断クルーズ**

南極大陸に別れを告げ、再びウシュアエアに向けて進路をとります。最後のプレゼンテーションではこの探検クルーズを振り返ります。

**13日目/3月21日(金)**

**ウシュアエア入港 / 下船 / 発 → ブエノスアイレス着 / 発 → ドバイへ**

朝、ウシュアエア入港。午前、朝食後下船。下船後、クオーク社の送迎バスでウシュアエア空港へ移動します。

午後、空路、ブエノスアイレスへ。夕刻、ブエノスアイレス到着。着後、エミレーツ航空への搭乗手続。夜、空路ドバイへ。

**14日目/3月22日(土)**

**→ ドバイへ**

ドバイに向けて飛行。

**15日目/3月23日(日)**

**→ ドバイ着 / 発 → 成田着 / 解散**

ドバイ到着。  
午前、ドバイ発、空路帰国の途へ。  
夜、成田空港到着後、入国・通関手続。  
終了後、解散 おつかれさまでした。

(注)上記日程内の南極訪問地はあくまでも参考となります。南極の気象、海象、氷などの厳しい自然環境の下で寄港する場所が変更になる場合があります。予めご了承ください。